

## 第1回 次世代高温センサ研究会

主催： 東北大学流体科学研究所

共催： 日本保全学会 東北・北海道支部

株式会社インテリジェント・コスモス研究機構

後援： 経済産業省 東北経済産業局

委員長： 高木 敏行 (東北大学 流体科学研究所)

副委員長： 庄司 一夫 (インテリジェント・コスモス研究機構)

幹事： 内一 哲哉 (東北大学 流体科学研究所)

井元 尚充 (東北経済産業局 地域経済部)

鈴木 秀夫 (インテリジェント・コスモス研究機構)

大型の各種エネルギープラント、鉄鋼プラント等では、500℃を超える高温域で連続運転され、安全、安心に直結する重要機器が多数存在する。また、温度管理が製品の質に直結する場合もある。これらの高温センサに対しては、これまであまり研究開発対象として注目されてこなかったが、温度計測による製品や設備の管理合理化による産業上のインパクトは非常に大きいものであると考えられる。

本研究会では、高温計測を必要としている関係者と高温センサのシーズを有する関係者が集い、様々な産業において求められている500℃以上の高温環境に耐えるセンサの可能性と今後の開発の動向について議論を行なう。このために、産学官から広く話題提供頂くとともに、高温センサに求められる機能や性能、シーズ研究、実現した場合の産業上のインパクトについて議論を行う。また、ノイズ除去、センサネットワークからの情報処理、等についても議論する。

本研究会は、上記の議論を行うために数回開催し、最終的には将来の大型プロジェクト提案に向けた提言を行うことを目指す。第1回研究会では、高温センサのニーズとシーズに関する話題を提供して頂き、意見交換を行なう。

日時： 平成23年8月8日(月) 13時 - 17時50分

場所： 東北大学 流体科学研究所 2号館 5階 大講義室

参加費： 無料

第1回 次世代高温センサ研究会  
プログラム

日 時： 平成23年8月8日（月）13時—

場 所： 東北大学 流体科学研究所 2号館 5階 大講義室

セッションⅠ 司会 鈴木秀夫（インテリジェント・コスモス研究機構）

13：00～13：05

開会挨拶 高木 敏行（東北大学流体科学研究所）

13：05～14：05

基調講演「構造物の常態計測に向けての産総研開発の非破壊検査技術  
およびセンサの紹介」

秋宗 淑雄（産業技術総合研究所）

14：05～14：15 休 憩

セッションⅡ 座長 蛭名 武雄（産業技術総合研究所）

14：15～14：55

「鉄鋼プロセスにおける高温センサのニーズと開発事例」

和佐 泰宏（神戸製鋼所）

14：55～15：35

「高速炉の実用化に向けた保守・補修技術の開発」

山下 卓哉（日本原子力研究開発機構）

15：35～15：45 休 憩

セッションⅢ 座長 古村 一郎（発電設備技術検査協会）

15：45～16：25

「高温超音波センサの開発と適用」

荒川 敬弘（IHI 検査計測）

16：25～17：00

「電磁超音波共鳴法による配管減肉オンラインモニタリング」

内一 哲哉（東北大学流体科学研究所）

17:00～17:30

「LTGA圧電単結晶 温度センサー」

佐藤 充 (株式会社フルヤ金属)

セッションIV 司会 鈴木秀夫 (インテリジェント・コスモス研究機構)

17:30～17:45

「総括と今後の展望」

井元 尚充 (東北経済産業局 地域経済部)

17:45～17:50

閉会挨拶 庄司 一夫 (インテリジェント・コスモス研究機構)

18:00～ 懇 親 会

(流体科学研究所1号館2階会議室、会費 3,500 円)

司会 田村 仁 (インテリジェント・コスモス研究機構)

# 第1回 次世代高温センサ研究会 参加申込書

8月1日（月）までに、下記までお送りください

返信先：TEL/FAX：022-217-5262    Email：[fukuhara@wert.ifs.tohoku.ac.jp](mailto:fukuhara@wert.ifs.tohoku.ac.jp)

連絡担当者

ご芳名 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_

FAX： \_\_\_\_\_

Email： \_\_\_\_\_

参加者リスト

ご芳名	研究会参加	懇親会参加
例) 東北 太郎	○	○

---

問い合わせ先

東北大学流体科学研究所 内一哲哉

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

TEL/FAX：022-217-5262    Email：[uchimoto@ifs.tohoku.ac.jp](mailto:uchimoto@ifs.tohoku.ac.jp)